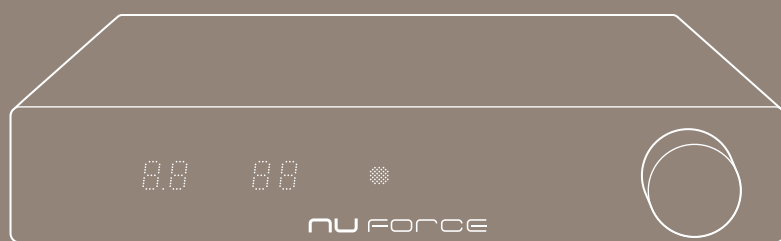


NuForce

DDA-120

統合アンプ



ユーザーマニュアル
ALSTAGNZ

 **Optoma**

FCC に関する声明

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠するクラス B デジタル装置の制限に対して試験され、準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅に設置する際、有害な干渉を防止する適切な保護を提供するように設計されています。

本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、放射する可能性があります。また、指示に従って設置および使用しなかった場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。本装置が、装置のオフとオンを切り替えることによって決定することができるラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を起こす場合、ユーザーは以下のいずれかの方法で干渉を是正してください。

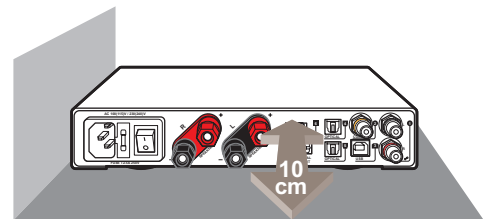
- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに装置を接続する。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

安全上の注意

装置を操作するときは、次の安全上の注意を順守してください。

- パッケージに含まれている付属品のみを使用すること。
- 装置を直接日光にさらさないこと。
- 湿った状態または高湿度な環境に装置を置かないこと。
- 装置の換気口を覆ったり、ふさいだりしないこと。

適切な換気のために、装置の背面に 10cm 以上の隙間があることを確認すること。



- 装置を落としたり、激しい衝撃を与えたりしないこと。
- 雷雨の間に装置を操作しないこと。
- 上を歩いたり、挟んだりすることがないように、すべてのケーブルと電源コードを保護すること。
- 装置を水から離して保管すること。
- 清掃前に、電源コードを抜くこと。清潔で乾いた布で装置を拭くこと。
- 本装置を自分で修理しようとしないこと。

はじめに

DDA-120 統合パワーアンプは、オーディオ/ビデオ受信機の煩雑さがなく、コンピュータ、家電およびストリーミングデバイスからのアナログ、デジタル、および Bluetooth オーディオ入力が可能です。

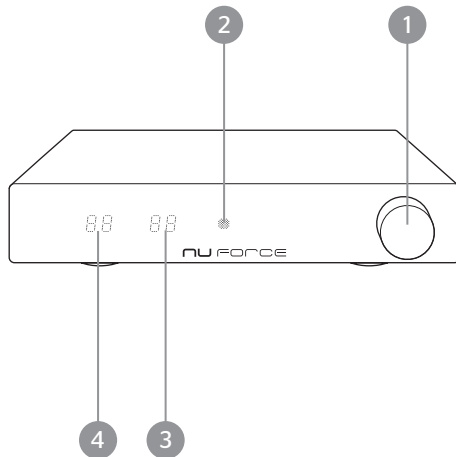
更なる入力オプションを可能にするため、DDA-120 は、完全なソース (RCA アナログ x 1、デジタル入力 x 4 (USB 入力 x 1、同軸入力 x 1、光入力 x 2 を経由)、および Bluetooth 受信機 Dongle 用の拡張スロット x 1) が可能です。

製品の特徴

- 176.4kHz 入力サンプリングレート
- よりスムーズで自然な再生を行うための 3GB/秒のオーバー サンプリングレート
- 入力デジタル オーディオ データを同期化し、データの再クロッキングを超低ジッタ性能にするためのオンチップ クロック基準信号
- 100% の線形周波数および位相応答 (20 ~ 20kHz において $\pm 0.1\text{dB}$)
- THD+N = 0.07%
- 信号対雑音比 > 95dB (A 特性)
- 全体に高品質なオーディオ グレードのパーツを使用

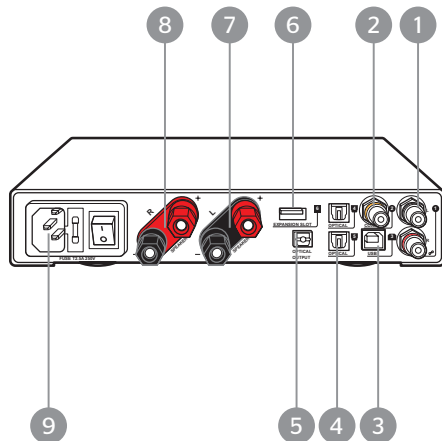
製品の概要

正面図



1. 電源オン/オフ、音量制御、スイッチ入力
2. 受信機
3. 音量表示
4. 入力ソース表示

背面図



1. RCA アナログ入力 (24 ビット/96kHz に変換)
2. RCA デジタル同軸入力 (75 Ω)
3. デジタル USB2.0 入力 (アダプティブ モード)
4. デジタル TOSLINK 入力
5. デジタル TOSLINK 出力
6. 拡張スロット/Bluetooth 受信機 Dongle 入力 (デジタル S/PDIF フォーマット)
7. 左チャンネル スピーカー出力 (5 ウェイ バインディング ポスト)
8. 右チャンネル スピーカー出力 (5 ウェイ バインディング ポスト)
9. AC 入力

基本操作

電源をオン/オフするには



オン

オン: オフにして 15 秒以上経過してから押し
てください



5 秒間... オフ

オフ: 5 秒間長押ししてください

重要!

スピーカー出力: 左右のスピーカー ケーブルを出力端子に接続します。DDA-120 のショートを防ぐために、電源を投入する前に、スピーカー ケーブルの極性が適切にスピーカーと DDA-120 に対して終端されていることを確認してください。

ご希望の入力を選択するには、入力ボタンを押してください。すべての 4 つの入力を順番に繰り返します。



入力

入力 R1 - RCA アナログ

入力 C2 - 同軸

入力 U3 - デジタル USB2.0

入力 O4 - 光入力 #4

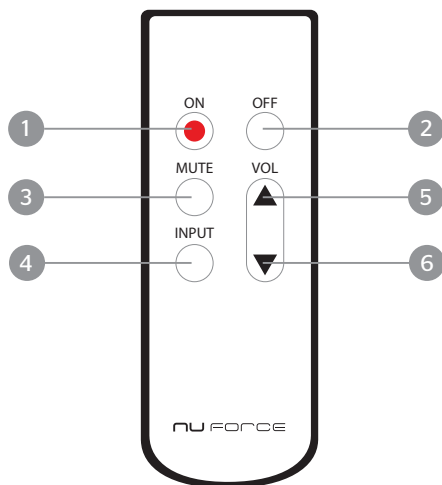
入力 O5 - 光入力 #5

入力 E6 - Bluetooth 受信機ドングル用拡張スロット



🔊) 🔊))

リモコンの使用



1. オン: DDA-120 をオンに切り替えます
2. オフ: DDA-120 をオフに切り替えます
3. ミュート
4. 入力: DDA-120 の 6 つの入力を繰り返します
5. 音量 ▲: 音量を上げます
6. 音量 ▼: 音量を下げます

ディムモード

ディムモードで、装置が3秒以上アイドル状態になると、正面LEDがオフになります。

注: LEDがオフになっても、装置は動作しています。リモコンまたはノブが使用されると、LEDはオンになります。

ディムモードを有効にするには:

入力ボタンを押しながら、電源オンボタンを長押しします。

仕様

入力	(1) x RCA アナログ (24 ビット/96kHz に変換)、(2) x デジタル TOSLINK、 (1) x RCA デジタル同軸 (75 Ω)、(1) x デジタル USB2.0 (アダプティブモード)、 (1) x Bluetooth 受信機 dongle 用拡張スロット (デジタル S/PDIF フォーマット)
出力	(1) x スピーカー レベル、(1) x デジタル TOSLINK (出力は事前に音量制御され、かつトラック入力選択です)
周波数応答	20 ~ 20kHz において ± 0.1dB
THD+N	0.07% @ 15W
SNR	> 95 dB (A 特性)
USB 入力サンプリングレート	44.1、48、および 96kHz (最大 96kHz)
S/PDIF 入力サンプリングレート	44.1、48、88.2、96、176.4kHz
ピーク出力電力	250W
ビット分解能	16 ~ 24 ビット
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	9 インチ x 2 インチ x 8.5 インチ
重量	2.64 ポンド